

令和7年度 「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会
【鳥取県会場】
開催要項

1. **趣旨：**日本スポーツ協会は、LGBTQ+などの性的指向や性自認に関する権利が保障されていない人々への配慮ある身体活動・スポーツ空間をめざし、実態調査にもとづく課題抽出と対策の分析を行うとともに、研修会等を通して体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」について啓発を行うことを目的としたプロジェクトを設置している。この度は、体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」についてより広く啓発活動を推進することを目的とし、当協会の取り組みの紹介や、最近の国際情勢、先進事例を共有するための研修会を開催する。
2. **主催：**公益財団法人日本スポーツ協会
3. **協力：**公益財団法人鳥取県スポーツ協会
4. **後援：**スポーツ庁
5. **期日・会場・定員・参加料等：**

期 日 : 2025 年 8 月 23 日(土)13:00～16:30(休憩を含む)

会 場 : 米子コンベンションセンター 国際会議室
〒683-0043 鳥取県米子市末広町 294

定 員 : 40 名

参加料 : 4,840 円(税込)

6. **日程・内容：**

時間	内容
12:30～13:00	受付
13:00～13:30 (30 分)	オープニング・レクチャー コーディネーター:松宮 智生 氏(東洋大学)
13:30～14:10 (40 分)	第1部 講義～基礎的知識と国内外の動向 講師:高峰 修 氏(明治大学)
14:10～14:20	休憩(10 分)
14:20～15:00 (40 分)	第2部 対談～多様な性のあり方について考える～ 講師:藤山 新 氏(東京都立大学) ゲスト:松中 権 氏(グッド・エイジング・エールズ)
15:00～15:10	休憩(10 分)
15:10～16:10 (60 分)	第3部 グループワーク
16:10～16:30 (20 分)	ディスカッション・総括
16:30	終了

7. 参加方法：

下記により参加申込ページに移動してお申し込みをお願いいたします。

日本スポーツ協会ホームページ(<http://www.japan-sports.or.jp/>)

⇒ 主な事業「スポーツ医・科学研究」

⇒ 研修会に参加する「体育・スポーツにおける多様な性のあり方研修会」

⇒ 多様な性のあり方「体育・スポーツにおける多様な性のあり方研修会」

※ 各種お知らせにつきましては、ご登録いただいた E-mail アドレス宛に、「my.japan-sports.or.jp」及び「japan-sports.or.jp」のアドレスおよびドメインから送信されます。ご使用のメーラーの設定(迷惑メールブロック等)により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。**各種お知らせ E-mail の不着により参加できなかった場合、返金等の対応はいたしません。**

8. 個人情報・肖像権の取り扱いについて：

(1) 参加者の個人情報は、以下の目的に使用します。

- ・ 参加可否(内定・決定)の通知
- ・ 受講者名簿の作成
- ・ 関連資料の送付
- ・ 「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」に関する各種案内
- ・ 公認スポーツ指導者の更新研修受講確認(対象者のみ)

(2) 参加者の個人情報は、以下の通り共同利用します。

共同して利用される個人情報の項目	参加申込フォームに入力された情報
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人鳥取県スポーツ協会
共同して利用する者の利用目的	(1)に記載の目的
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

(3) 本研修会中に撮影した写真等については、日本スポーツ協会及び開催都道府県スポーツ協会の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、オウンドメディア、SNS、報告書)、情報配信サービスへ掲載されることがあります。

(4) 日本スポーツ協会の個人情報保護方針は以下の URL からご確認ください。

URL:<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

9. その他留意事項：

(1) 申込期間内で先着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。

(2) 参加料のお支払い後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金いたしません。また、参加者の都合(迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む)により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。

- (3) 当日の登壇者は急遽変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- (4) 事前に「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」啓発動画をご視聴頂くことを推奨しています。下記より視聴をお願いいたします。

⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid1242.html>

- (5) 申込フォームやアンケートへの回答結果は、統計的に処理して回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用することがあります。
- (6) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
- (7) 本研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニスおよびオリエンテーリング資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ 3 のみ)資格は都道府県スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビク(コーチ 4 のみ)、チアリーディング(コーチ 3 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2025 年 4 月 1 日現在)

※詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2か月後となります。

10. お問い合わせ先：

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

E-mail: spolab@japan-sports.or.jp

